

保健所長あて結核患者入・退院届出票

注 感染症法第 53 条の 11 の規定により病院の管理者は結核患者の入退院を 7 日以内に最寄りの保健所長に届け出る必要があります。

患者氏名 _____ 生 年 月 日 _____ 明大 昭平令 年 月 日
住 所 _____ 職 業 _____
世帯主の氏名 _____ 病 名 _____

入院時の記入欄 (※1)

- 1 入院年月日 令和 年 月 日 AM・PM 時 (該当する方に○)
- 2 活動性分類 (該当するものに○をつける) ア 肺結核活動性 イ 肺外結核活動性
- 3 学会分類 (病側:r l b なし) (病型:I II III H Pl) (拡がり:1 2 3 なし)
- 4 入院時菌検査結果
ア 喀痰塗抹 (G 号) 又は (ー ± 1+ 2+ 3+)
イ その他の検査 (ア) 検査方法, 検体の種類 ()
(イ) 検査結果 ()

退院時の記入欄 (※2)

- 1 退院年月日 令和 年 月 日
- 2 活動性分類 (該当するものに○をつける)
ア 肺結核活動性 イ 肺外結核活動性 ウ 不活動性結核 エ (非定型抗酸菌陽性)
- 3 退院時の病状 (該当するものに○をつける)
ア 日本結核病学会病型分類 ()
イ 指導区分 (ア) 要医療 (イ) 経過観察 (ウ) 異常なし (エ) その他
ウ 退院後の医療について
(ア) 退院後当医療機関で医療を続ける (次回外来予定日 年 月 日)
(イ) 退院後他医療機関で医療を続ける
(受診先医療機関名)
(ウ) その他
(継続困難理由)
- 3 退院時直近の菌検査結果 (連続 3 回の結果)
ア 喀痰塗抹 (採取 年 月 日 結果:)
(採取 年 月 日 結果:)
(採取 年 月 日 結果:)
イ 喀痰培養 (採取 年 月 日 結果:)
(採取 年 月 日 結果:)
(採取 年 月 日 結果:)
ウ その他の検査 (令和 年 月 日 採取)
(ア) 検査方法、検体の種類 ()
(イ) 検査結果 ()

その他特記すべき事項 _____

医療機関名称及び所在地 _____ 報告日 令和 年 月 日
医療機関管理者 _____

(※1: 入院の届出は、「結核発生届」の下段「結核患者入院届」を記入することで提出とすることもできます。※2: 死亡退院も届出を提出してください) (R1)